

明治維新
150周年の
取組紹介

志學館中等部

志學館中等部1年生(32期生)

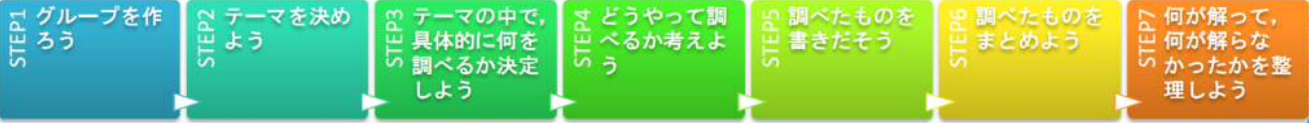
鹿児島探究活動

鹿児島探究活動とは

鹿児島の魅力を再発見する「鹿児島に関するものなら、なんでもOK!」な探究活動

調べよう!

これらの活動をポートフォリオにまとめました



発表しよう!

【鹿児島探究活動発表会】
日時：8月25日9時～
場所：体育館
ゲスト：保護者等
発表者：18グループ
発表時間：5分ずつ
発表方法：パワーポイントによるプレゼン

伝えよう!

【第32回文化祭】
期間：9月8日, 9日
場所：展示会場(教室)
ゲスト：生徒・保護者等
発表方法：模造紙等による

祝 【展示部門】
学校賞受賞! 👍

行ってみよう!

【鹿児島探究活動の旅】
～1日遠足～
期間：11月2日
場所：鹿児島市内各所
方法：グループごとに史跡等を調べながら歩く
クイズ：昼食会場と到着会場、先生からの確認クイズ! ちゃんと調べて、メモを取ったかな?

かんまちあ⇒石橋記念公園・多賀山講演⇒上町散策(森有礼誕生地, 大龍寺跡, 桐野利秋屋敷)⇒福昌寺跡⇒南洲神社・南洲墓地⇒岩崎谷西郷終焉の地⇒薩摩義士碑⇒城山展望台

【先生からのクイズ! 前半】
・多賀山は、かつて何というお城だったか? ・森有礼は初代〇〇大臣であった。
・桐野利秋屋敷のすぐ近くには、今和泉島津家がありました。10代当主忠綱の娘は誰?
・正式には〇〇山福昌寺である。 ・西郷隆盛を介錯したのは〇〇である。

黎明館⇒西郷銅像前⇒天文館付近散策(中央公園, ザビエル公園, 平田公園)⇒大久保銅像前⇒維新ふるさと館⇒加治屋町散策(大久保, 東郷, 大山, 西郷誕生地)⇒共研公園

【先生からのクイズ! 後半】
・西郷隆盛銅像の制作者は〇〇である。 ・平田靱負...何と読む?
・西郷隆盛は「敬天愛人」、大久保利通は「〇〇」 ・大久保銅像の足もとにいた動物は何?

まとめレポート

鹿児島探究活動 最終まとめ



皆さんは1学期後半から、文化祭、1日遠足まで「鹿児島」をキーワードに、様々な分野における探究活動を行ってきました。

そこで、冬休みの課題を兼ねて、今まで調べたことを文章にまとめてください。これが最後の「鹿児島探究活動」になります。

「え、えっ!!」と思ったその君。このふり返り・反省こそが自分を成長させるためには必要なのです。さらに、それを自分の言葉で文章にしてまとめる。これは、大学入試だけでなく、大学での学習や社会に出てからも「自分の意見を自分で伝える」ことこそが最重要になります。

文章でまとめるのは大変な作業だと思いますが、「鹿児島探究活動」のしめくくりです。よいかたちで終わるように、それぞれ頑張りましょう。

【内容・方法】

単に「すごかった」「鹿児島の歴史をもっと調べたいと思った」など抽象的な表現ではなく、何がどうすごかったのか、鹿児島の歴史のどのような部分をなぜ調べたいのか、など具体的に書くこと。

鹿児島のまちをもっと良くするために自分たちができることや、鹿児島市や県への提案などでもかまわない。

私は、鹿児島の農業をもっと発展させて、根本的に県民所得を上げ、鹿児島を豊かな県にする必要があると考えた。その理由は、鹿児島は全国有数の農業県であり、県民所得の平均は全国ワースト4であることから、農業からの収入が少ないのではないかと考えたからだ。つまり、鹿児島の県民所得の平均を上げ、豊かな県にするには、本県の農業の低収入を高収入へ変えることが必要だ。

私が考えた農業の低収入を改善する方法は、「売り方を変える」ことだ。例えば、鹿児島の特産物を県内ではなく、県外や海外に売り込むのだ。鹿児島の特産物のほとんどが良質でおいしい物は多いのだが、皆が見なれていて、珍しいと感じない県内で売ると、鹿児島県民からありきたりと感じる物でも県外や海外の遠くにいる人々からすれば珍しいと感じ、売れるだろう。このような事例の成功例として挙げられるのが、山形屋

提出日 平成31年1月8日 no.1

で毎年行われる「北海道物産展」だ。この物産展は毎年大盛況している。時には目的の珍しい物を買うためにたくさん人が押し寄せ、長蛇の列になることもある。この物産展では、北海道にない珍しい有名な特産品が数多く売られている。このことから、この物産展が繁盛する理由の一つとして、「その地に行かなくてもその地でしか買えない珍しい物が買える」ことが魅力的だからではないかと考えた。

2つ目の農業の低収入を改善する方法は、「健康志向で食べやすい物」を目指して特産物を作ることだ。現代の食の人の志向はどの方向に向いているのかをインターネットで調べたところ、JFC日本政策金融公庫からの記事で「食の志向」健康志向が14年連続で最多回答」というものがあった。この記事には年代別にみた食の志向がグラフで表されている。これらから読み取れる事は、高齢層に比べて若くは、健康への志向が高まって

提出日 平成31年1月8日 no.2

いて、全体的にも健康志向になってきていることだ。私は、どのような健康食品を食べて健康志向へ近づいているのか。この事を調べてみると、最近の健康食品はサプリメント、飲み物、そしてお菓子まで、多岐に渡っていることが分かった。お菓子は意識しなくて済むので、つい食べてしまい、体に良くないというイメージを持ちがちだ。そこで、体に良い栄養素がたっぷり入っている、健康食品といえるお菓子を探ることでお菓子感覚で食べるようになる、健康に近づけるのではないだろうか。そのような体に良いお菓子の中には、みかん味のラスクや、こんにゃく入りのクッキーなどの、その地域の特産物を使用している物もある。健康志向でありながら食べやすいお菓子の売り手は、食べ物がおいしい地域の農産物をPR出来る点と消費者自ら手が取りたいような健康志向という点で一石二鳥である。

3つ目の低収入を改善する方法は、「消費

提出日 平成31年1月8日 no.3

される場所(売られる場所)との繋がりを待つ」ことだ。外国である特産物を売った時には、その国との繋がりが全く無かったら、外国からの信頼感を得ることやできないため、その国の人が特産物を買いたいというところがあるかもしれない。そのリスクを無くするためには、これからの鹿児島の将来が分かっている中、高生が繋がりを、おおくことが大切だ。長いスパンで見ると、繋がりを待たない大人にならなければ活用でき、信頼感を得ることが出来るだろう。

長い時間が必要になるかもしれないが、このような事例を重要視することで鹿児島の農業は発展していくのではないかと。鹿児島を今よりもっと、と豊かな県にする第一歩として、これからの県の将来を担っていく中、高生の若い人々の海外との繋がりを大切にすべきだと思ふ。

提出日 平成31年1月8日 no.4

平成三十年は明治維新百五十周年であり、大河ドラマでも「西郷どん」を取り上げられた。文化祭や探究活動を通して、地元鹿児島県の歴史や偉人、また明治維新に薩摩藩がどのような関与をしたのかを、と知りたいと感じた。

調べていくと、薩摩藩は明治維新に大きく貢献していることが分かった。私はなぜ薩摩藩がみんなに重用の役割を担ったのか疑問に思った。その理由の一つに学問のレベルの高さが上げられる。薩摩藩は郷中教育を行っており、進士徳川、長崎などで学問を学んだ。また、英国留学生の派遣など海外へ向け教育も行った。武家の女性も夫を支え、子供を立派に育てるプライドを持ち、庶民は勿論の年貢等で財政を支えた。また薩摩藩は当時珍しく、家柄には関係なく、優秀な人材を選んでいた。西郷隆盛や大久保利通が明治維新で活躍できたのはこの風潮のおかげだと考えられる。そのほか他の藩に比べ、武士の数

提出日 平成31年1月8日 no.1

が少なかったことや全国でより速く産業の近代化を進めた。日本が過渡期を過していることと危機感を感じていたとされているが、なぜ海外の状況を知らなかったのかも疑問に思った。その理由は支配していた琉球から情報を得たり、長崎や横浜に役人を常駐させ、新聞の翻訳を通訳などを通して情報を収集していたからだろうか。

文化祭では、薩摩英国留学生について調べた。なぜなら、この留学生派遣が今よりも生かされているのかを知りたいから。ためめだ。調べて分かったことは、留学生派遣の前にはいくつかの出来事があったという事だ。その一つは「生麦事件」だ。日本見物中であつた英国人、四人は日本の風習を知らず島津氏の別荘を乱してしまふ。激怒した薩摩藩は英国人たちに斬りかき、一人が死んでしまふという事件が起きた。それに激怒したイギリス側は賠償金を要求。これに対し、薩摩藩が要求を拒否し続けることから、もう一

提出日 平成31年1月8日 no.2

つが出来事、薩英戦争が起る。千八百六十三年、イギリス艦隊が現れる。人質もとられていた薩摩藩はこれを開戦と受けとめる。思わぬ苦戦を強いられるイギリス。それから徐々に和解が成立していき、日本とイギリスの間には親密な関係が築かれていた。薩摩藩は海外に目を向けた人材の育成に重点をおく。西洋の技術の優秀さを認識していたことから、留学生派遣を決定。薩摩藩はより優秀な者から留学生を選抜した。どのような教育をしていたのか調べるに、当時の薩摩藩は郷中教育を行っていたことが分かった。それは地区ごとと武士の子供が集まり、年長者を中心に集団の中で共に学ぶ、という教育だ。人間味のある人となるよう、心がけられていたようだ。英国留学生は優遇、日本の近代化に大きく生かされていった。

鹿児島県探検活動で行われた遠足では、鹿児島県の歴史に残る史跡を巡った。その中で訪れた城山は昔、西南戦争で西郷隆盛が自刃した

提出日 平成31年1月8日 no.3

場所とまわっている。西郷隆盛を中心とする政府に不満を持っていた士族たちは争いを起こした。西南戦争が終わりを告げ、武士の世も完全に終わりを迎えたことにより、日本は近代化の道を進むことになった。

私は今まで、正画鹿児島は大好きだけれど、田舎で都会と比べるとあまりパッとしないイメージを持っていた。でも、今回、調べていくと調べると詳しい背景や薩摩の人々の思いを深く考える機会があった。生麦事件や藩争など一見マイナスイメージされる出来事が、結果的に大きな進歩があったり、家柄に関係なく人材を大切にしたり、庶民と幕府が一体となつて、明治維新を進める薩摩の姿に感動を受けた。

提出日 平成31年1月8日 no.4

鹿児島の特産品といえばいろいろあるが、薩摩切子と芋焼酎はだれもが知る特産品である。実はこれらの特産品は島津斉彬の功績である。集成館事業から始まっているということを知っている人は少ないと思う。今回文化祭の「鹿児島探求活動」の中で私達のグループは「島津斉彬の功績」について調べた。功績の中の集成館事業は軍事的な技術だけでなく新技術による生活の底上げをも目指していた。こうした集成館事業が現在まで残っている特産品を生み出した。それが芋焼酎と薩摩切子である。グループ学習で斉彬の功績についてのみにとどまらず、たが、今なお継承される斉彬の功績を再度調べ直してみたい。

斉彬の「集成館事業」といえば、反射炉の建設および鉄製大砲の作成、溶鉱炉の導入、造船、海外向け輸入品の製造、紡績・ガラス・製薬・印刷術・出版・電信・食品等、西洋技術の導入等である。こうした集成館事業が生み出された特産品は、最初に述べた通り

提出日 平成31年1月8日 no.1

薩摩切子と芋焼酎である。ここからは、この二つについてそれぞれ調べたことをまとめる。

藩主として、わずか七年の在位だが、斉彬の活躍は政治の文野にとどまらず、殖産興業にも力をいれた。斉彬の集成館事業の一つとして、雷管銃の開発があった。この銃を作るためには、雷汞が必須である。雷汞は、水銀を硝酸にかき、エチルアルコールと反応させて作る。はじめは米焼酎を使っていたが、米を大量に消費してしまつたため、斉彬は米ではなく、芋で焼酎をつくるように命じた。そして、飲料用の芋焼酎をつくるため、品種改良を行い、売り物になるほど味をよくしたのが、鹿児島の特産品の芋焼酎である。

また、斉興が行った製薬の研究のため、酸性の液体を入れても割れないガラス容器が必要とされた。斉興は、江戸から技術者を招き、ガラス作りを始めた。斉彬は、このガラスをヨーロッパのカットガラスやベネチアガラス、清の乾隆ガラスのような華美なものとし、商

提出日 平成31年1月8日 no.2

品化しようとした。そしてできたのが、薩摩切子である。一八四六年、斉興が開発に着手し、斉彬は、紅硝子製造にあたった。藩内で産出する金を用いて、一八五一年に紅色を生み出すことに成功し、のちに集成館で薩摩切子として製品化された。紅硝子は、薩摩切子を代表する美しい色彩として「薩摩ビーどろ」の名で知られた。また、「ボカシ」と呼ばれる薩摩切子独自の技法がはとよく使用されており、守和島藩主、伊達宗城に贈答するなど、斉彬も自慢の品であった。しかし、薩英戦争で工場を焼失し、薩摩切子の本格的な製造は途絶えた。「幻の切子」と呼ばれた薩摩切子は、一八八五年に復元された。今では、新しく架け替えられた高麗橋の欄干や、JR鹿児島中央駅西口のラウンドマウクにも使われている。集成館事業は幕末の動乱を乗り越える力となり、ただでなく、現在に至るまで鹿児島を代表する特産品として残った。一六〇年以上前から続くこれらの特産品を引き継ぎ、次の世

提出日 平成31年1月8日 no.3

代へつなぐことこそ私達の使命だと考える。

大河ドラマ「西郷どん」では、父斉興と弟久光は、斉彬に比べて、どちらかというところ、小評価されているような気がした。しかし、史実をよく調べてみると、斉興、久光も改革に取り組んでいる。探求活動を通して、いろいろな角度からその事を調べ、そのことについて探求していくことが大切だと痛感した。

もしタイムマシがあったら、一六〇年前の斉彬公に会いに行き、彼が成しえた偉業と功績と今の時代の様子を話し、多くの子孫達が感謝していることを伝えたい。

参考文献
鹿児島商工会議所編(2015)
鹿児島検定一鹿児島観光・文化検定テキスト

提出日 平成31年1月8日 no.4

明治維新
150周年の
取組紹介

県立鹿児島島東高等学校



鹿児島島東高等学校 地域創生人材育成プロジェクト
～明治維新150年 かごしま世界遺産の魅力に光をあてる～

団体の紹介

本校は第2外国語（中国語・韓国語）の履修や、中国・韓国・タイへの短期派遣など国際交流の盛んな普通科の学校です。生徒会やCCC（国際交流クラブ）、パソコン部を中心に観光パンフレット作成をしました。



西郷武彦敷



吉野人に、西郷さんの
鎌がありました



（駒馬落の碑）

西郷班

H29~H30年度の活動のための 世界遺産班

活動の目的

本校は平成29年度に県の「地域創生人材育成プロジェクト」の指定を受け、「明治維新150周年 かごしま世界遺産の魅力に光をあてる1」のテーマで取り組んだ。その中で、国際交流の盛んな本校の特色（中国・韓国語等第二外国語の履修、中国・韓国・タイへの短期派遣）や地域性（吉野地区が通学圏）を活かして、鹿児島県東部の観光パンフレット作成に取り組むことで、地域の魅力を発信し、地域活性化に貢献したいと考えたため。

活動の内容

昨年度私たちは観光パンフレット作成にあたり、世界遺産班と西郷班に分かれ調査を行った。世界遺産班は集賢館跡・寺山炭窯跡・坂古の津水溝で、中国語・英語・日本語で紹介動画の作成を行った。西郷班は西郷武彦敷から吉野開墾社跡までの足跡をたどり調査した。その後学校のパソコン室で編集作成に取り組み、完成後は仙巖園や市の図書館、アマムララで配布案内を行った。関連して吉野町史での観光ガイドや、今年度は大畑丘小学校で関市の津水溝のガイドにも取り組んだ。今後世界遺産紹介動画の韓国語・タイ語版にも取り組みたい。



（津水溝にて）



（旧技師館）

観光パンフレット (H29.12.18完成!!)

かごしま世界遺産と西郷さんの足跡をたどる旅マップ

西郷さんの年表

1828	下谷野村に生まれる
1854	鹿児島藩士として参勤
1859	鹿児島藩士として参勤
1862	津水溝へ移住
1863	津水溝で開墾
1864	津水溝で開墾
1865	津水溝で開墾
1866	津水溝で開墾
1867	津水溝で開墾
1868	津水溝で開墾
1869	津水溝で開墾
1870	津水溝で開墾
1871	津水溝で開墾
1872	津水溝で開墾
1873	津水溝で開墾
1874	津水溝で開墾
1875	津水溝で開墾
1876	津水溝で開墾
1877	津水溝で開墾

吉野開墾社跡周辺

仙巖園の足跡をたどる年表

1710	仙巖園の足跡をたどる
1711	仙巖園の足跡をたどる
1712	仙巖園の足跡をたどる
1713	仙巖園の足跡をたどる
1714	仙巖園の足跡をたどる
1715	仙巖園の足跡をたどる
1716	仙巖園の足跡をたどる
1717	仙巖園の足跡をたどる
1718	仙巖園の足跡をたどる
1719	仙巖園の足跡をたどる
1720	仙巖園の足跡をたどる



★完成したパンフレットを仙巖園へ外国人観光客の為に配布しました (H29.12.23)

★生徒会の依頼で津水溝のガイドをしました

H30
10.28

第1回 大明丘校区ウオーキング



大明丘校区ウオーキング

▶東方橋のガイド



東方神社で撮影

★観光ツアーボランティア (ツアー参加者の感想文)

東島校生たちにお会いできて本当に良かったです。ありがとうございます(80代男性)

〇 一生懸命説明してくれて、資料準備も大変だったと思います。ありがとうございます(80代女性)

〇 観光の歴史、藩人について、またこのようなボランティア活動に頑張っている姿、素晴らしいです。先生活員にも教えてみたいです(80代女性)

〇 高校生の案内が丁寧で安心して参拝できました。無理なくお参拝をお楽しみできました(80代女性)

〇 各自がそれぞれしっかり調べ、分かりやすく説明され、詳細を持って聞くことができました。これを通じて、もっと多くの人々にも紹介して行かれたらいいな(80代女性)

〇 年輩ですがわかりやすい説明でした。自分たちで調査した地域の歴史を自分の言葉で説明してくれました。わかりやすい説明でした。観光ツアーの心配りや楽しかったお参拝の思い出が忘れられません(80代女性)

〇 地域の文化から、歴史を通して鹿児島(吉野地区)の歴史について学びました。楽しく参拝しました。歴史を伝えてください(80代男性)

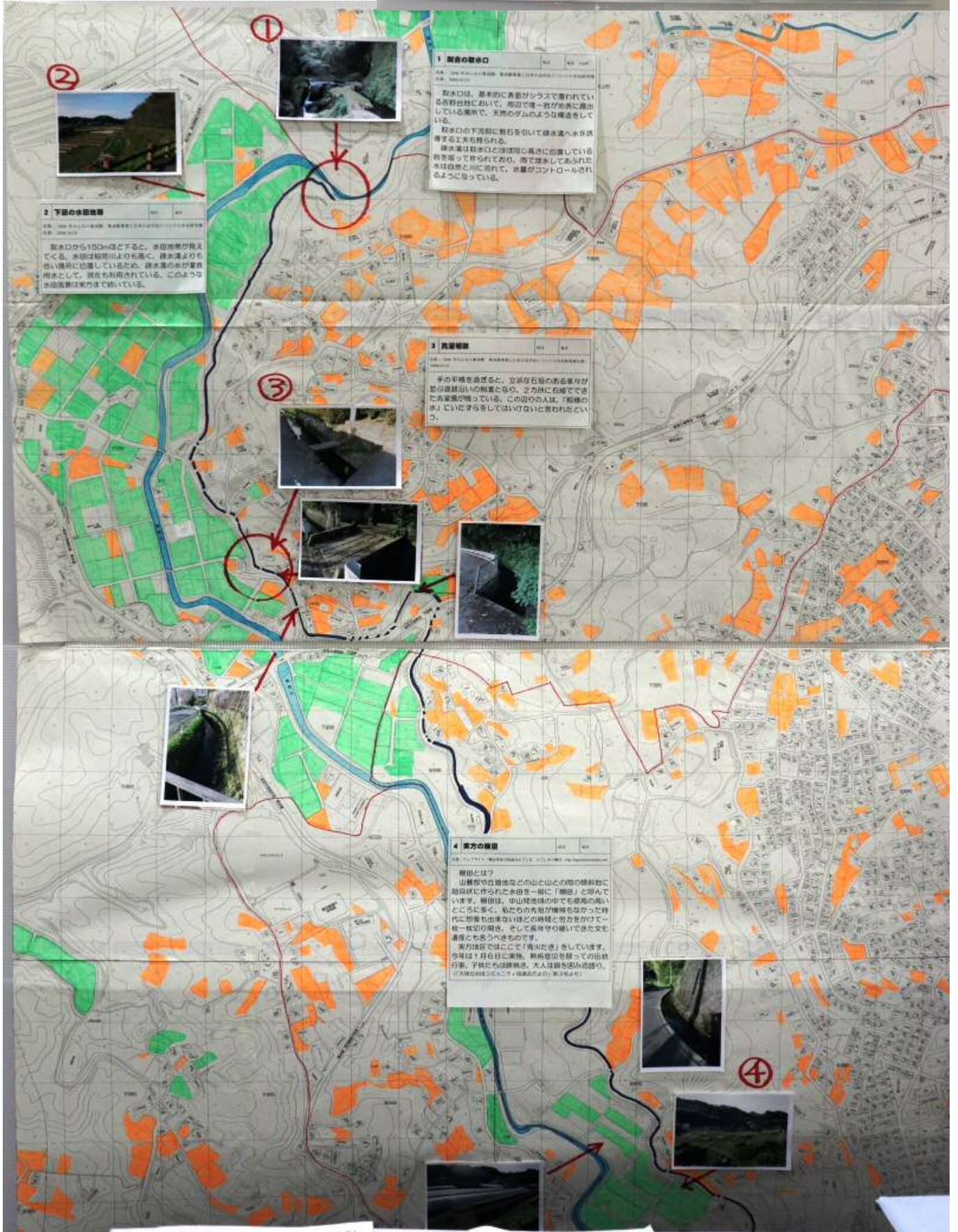
〇 お参拝の気持ちに答えられるようにもう少し歴史を勉強したいです。でも学校の成り立ちの歴史を勉強しているのは素晴らしいし、感謝しています(80代女性)

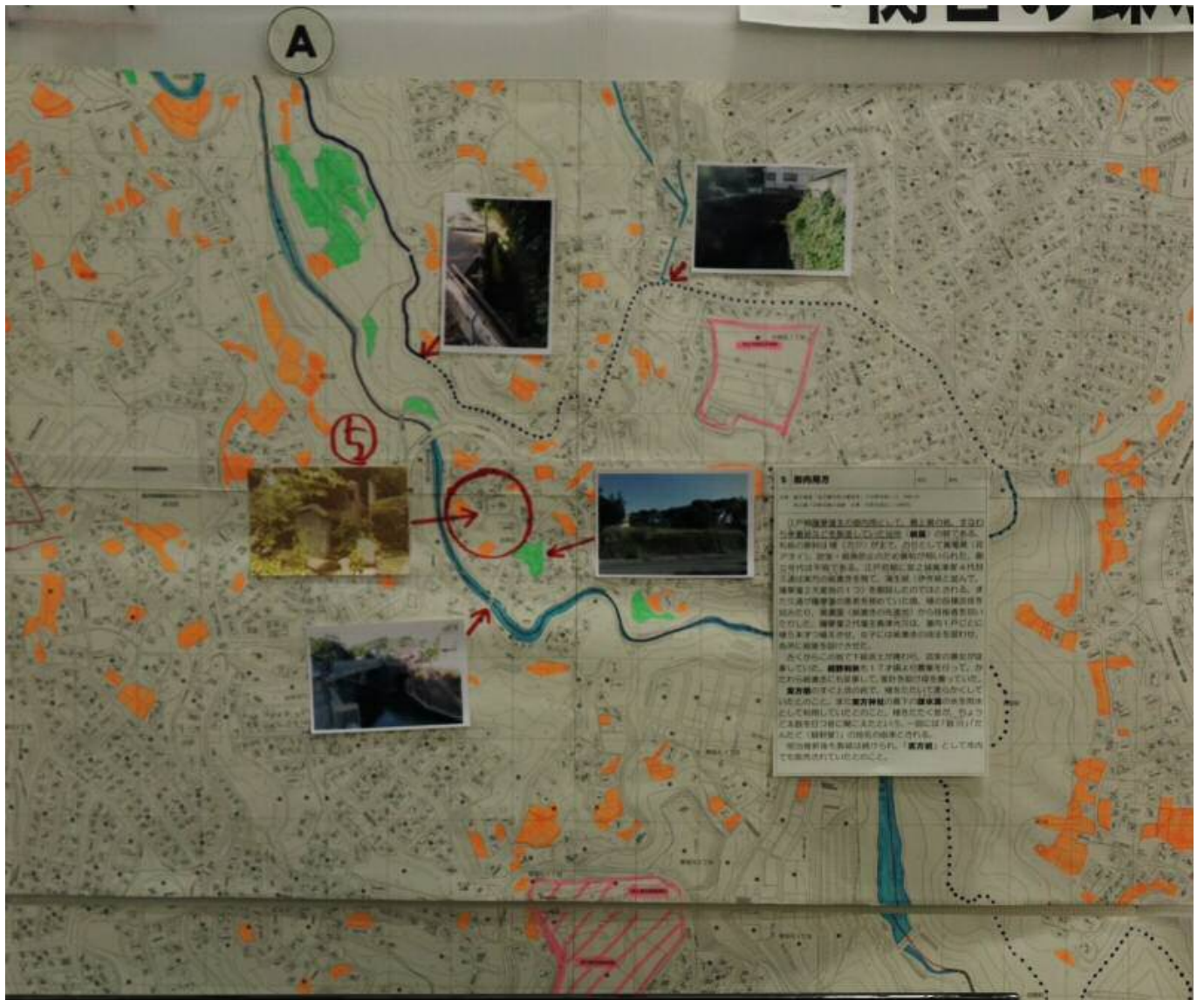
〇 分かりやすいガイドもありありがとうございました。学校の勉強も頑張って将来を担う立派な大人になってください(80代女性)

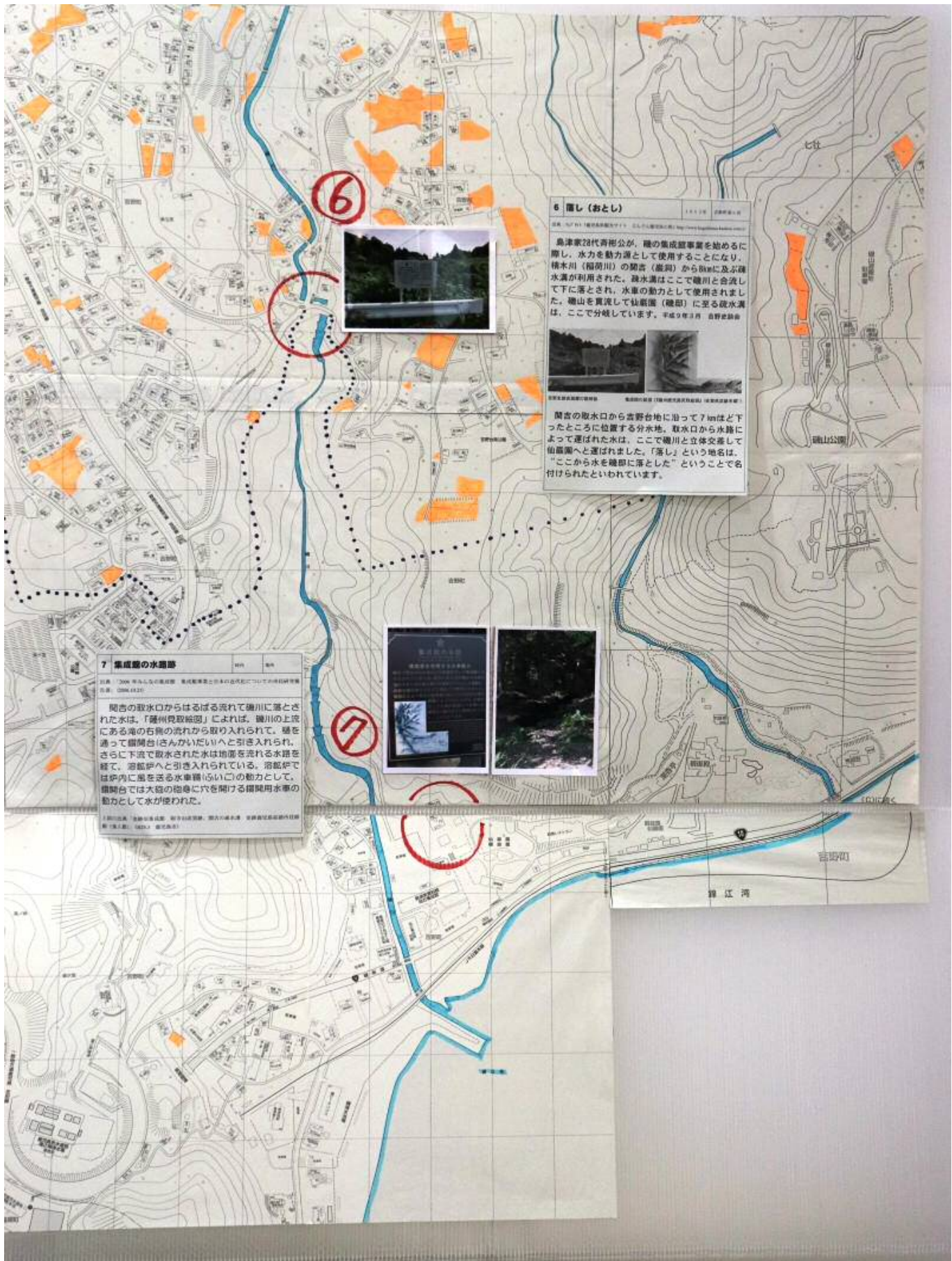
〇 とてもよく勉強していると聞きました。笑顔もよく楽しかったです。下谷野地区の歴史も勉強したいと思います。これからもよろしくお願いします(80代女性)

〇 声の小さい方は、ぜひ大きく、企画が面白い(70代女性)

鹿児島東高校 生徒会 制作 「関吉の疎水溝めぐり」地図







⑥



6 落し(おとし)

島津家祖代青形公が、薩の集積事業を始めるに際し、水力を動力源として使用することになり、横木川(稲荷川)の関吉(麓洞)から8kmに及ぶ碓氷溝が利用された。碓氷溝はここで磯川と合流して下に落とされ、水車の動力として使用されました。磯山を貫流して仙巖園(磯部)に至る碓氷溝は、ここで分岐しています。平成9年3月 吉野史跡会



関吉の取水口から吉野台地に沿って7kmほど下ったところに位置する分水地。取水口から水路によって運ばれた水は、ここで磯川と立体交差して仙巖園へと運ばれました。「落し」という地名は、「ここから水を磯部に落とした」ということで名付けられたといわれています。

7 集積溝の水路跡

刊行 2006年11月の集積溝 集積事業とその後の活用について 吉野史跡会発行
 刊行 2006.11.25

関吉の取水口からはるばる流れて磯川に落とされた水は、「薩州見取絵図」によれば、磯川の上流にある津の右側の流れから取り入れられて、樋を造って仙巖園(さんがいだいいへ)と引き入れられ、さらに下流で取水された水は地面を流れる水路を経て、仙巖園へと引き入れられている。沿路で、江戸内に風をさる水車(碓氷)の動力として、磯部台では大碓の碓身(うし)の動力として水が使われた。



鹿児島情報高等学校



鹿児島情報高等学校

西郷どん盛り上げ隊とは...

明治維新150周年を
盛り上げようと
情報処理科の
3年生71名で結成!!

SNSで全国に発信

高校生目線で SNS を使って
大河ドラマ西郷どんや
明治維新に関する史跡等を
全国に発信

MTG (ミーティング👍)

授業中に取材場所を決め
スケジュールを立てる



西郷どん盛り上げ隊

課外授業 (^ω^)

それぞれアポを取り
写真撮影

楽しそうに!! 笑顔が大事

記事作り

小学生が見ても
分かるような
簡単な言葉を使う
(専門用語は避けよう)

発信

肖像権、著作権など
の権利侵害に
触れないかどうか

その数全部で
2,000記事以上

全国へ
発信!!

ツイッターで情報を発信中!



明治維新150周年をきっかけに、
鹿児島県の先人たちの志、行動力、
現在に至る郷土の歩み、
鹿児島県の魅力を再認識できました。
これから私たち 西郷どん盛り上げ隊 は
鹿児島盛り上げ隊 と名前を変え、
この素晴らしい鹿児島を
日本全国に発信していきます。
「かごんまって わっぜよかなあ!!」

鹿児島国際大学 サンタローザクラブ（鹿児島サンタローザ友好協会学生支部）

《活動内容》

私たちサンタローザクラブは、4年生4人、2年生11人、1年生5人、大学院生3人の計24人で活動しており、週一回の英会話のアクティビティーを行います。サンタローザ・鹿児島学生交換プログラム（SRKSEP）にてサンタローザの学生たちが来鹿すると、ウェルカムパーティーから大学での交流プログラム、そしてサヨナラパーティーを含む国際交流ボランティアを行います。薩摩藩英国留学生の長沢鼎の縁を大切にしながらカリフォルニア州サンタローザ市との交流をサポートし続けています。



《サンタローザ市の大火災に対する支援活動》

2017年10月に起こったサンタローザ市での大火災で町の一部が激しく焼け、多くの人々が焼け出されました。また、長く保存されていた長沢鼎建造のラウンドバーンも焼失しました。サンタローザクラブは2018年の春にかけて学内外での募金活動やメッセージビデオや千羽鶴の作製に力を尽くし、現地の方々を元気づけました。

学外（山形屋）での募金活動



千羽鶴

学内での募金活動



鹿児島国際大学 鹿児島国際大学

《長沢鼎の生涯とその後の交流》

年(年齢)	長沢の歩み	年	友好協会の歩み
1852	誕生	1983	鹿児島サンタローザ友好協会発足
1862	生麦事件発生	1984	ラウンドバーン保存決定
1863	薩英戦争勃発	1987	学生交換プログラム(SRKSEP)開始
1864	開成所洋学校入学	2000	鹿児島国際大学に学生支部発足
1865(13歳)	薩摩藩英国留学生一行 19名羽島港出発	2007	第21回SRKSEPにて20年目突入 サンタローザのファウンテングローブにナガサワコミュニティパーク開園
1867(15歳)	渡米しプロクトンに移住	2017～	SRKSEP30回突破
1868(16歳)	長沢以外帰国		
1871(19歳)	アメリカ永住を宣言		
1875(23歳)	ハリスとサンタローザに移住 ファウンテングローブ購入		
1892(40歳)	ハリスがNYに移動 土地と醸造所の管理を任命		
1900(48歳)	農場と醸造会社の経営を全権握る		
1910(58歳)	下荒田町に新戸籍を創設		
1911(59歳)	ハリスの死去後、全ファウンテングローブを所有		
1924(72歳)	勲五等雙光旭日章授与		
1934(82歳)	死去		

